

合唱団ホームページアドレス <http://www.wiengifu.org>

音楽とは 横への感性♪

10
月号

2019年10月1日
編集・発行/
ウィーン岐阜合唱団

おとたの
岐阜の街 ウィーンの如く 音楽♪ 作 音楽总监督 平光 保

難曲「水のいのち」に挑戦 !!

新人奮闘記♪ 岐阜本部 テノール 田口 謙男

【入団】

始まりは5月9日・・・、“第九”を歌いたいと練習を見学に行きました。皆さんのお美しい声、役員さんの勧誘や平光先生の「水のいのち」への熱い想いに背中を押されて入団しました。発表会まで2ヶ月半、既に皆さんのが20回40時間の練習を終えているという現実に、まずは練習だと覚悟しました。

【音取り・曲想の理解】

練習ではベテランの横で、家ではCDを聴き歌いました。CDプレーヤーの2点間繰返し機能は良く使いました。音取りも「ラシーヌの雅歌」「雨」は何とか出来ましたが「水たまり」からは徐々に難しくなりました。『大垣へも!』と言われて行った大垣は、人数が少ないので“口パク”できない雰囲気で、音取りに力が入りました。『練習ではドンドン間違えよ!』と言われて間違いを指摘して貰い、これも上達の一歩だと思いその後も力一杯歌いました。また、曲想を理解し先生の指揮に合わせて細部まで表現する事は、本当に難しく思われました。正直、先生の指揮に最初はついていけませんでした。「水のいのち」の歌詞の奥深さを伝えられるかどうかが今回の合唱の成否だと言われたので、日々歌詞を読みました。作曲者である高田先生のお弟子さんのお松本先生が見学に見え、『この歌を聴くと、人が変わる!』という気持ちで先生は作曲された。』と言われ、曲想を理解しなければという思いが更に強まりました。

【暗譜】

5月後半から“暗譜”という言葉が先生や役員さんから始め、同時に『前にも言いましたよ!』『同じ事を何回も言わせないで!』とも言われる様になりました。そのたびに、早く暗譜して細かい注意に集中しなければと、気は焦るばかりでした。特に、「ラシーヌの雅歌」はフランス語なので、『お経だと思って覚えるか?』と始めまし

たが、中々進みませんでした。しかし、歌詞を良く見るとリフレインが何ヶ所も有り、特に最後は3回繰り返す事に気付き暗譜に先が見えました。“暗譜のコツ”を調べましたが、“忘れないことである!”という禅問答のような回答も有り、“楽曲に対する興味・関心の深さ”“反復練習で体に覚えさせていく事”が正解の様でした。特に、「水のいのち」は生から死への物語が“五曲の屏風に流れる様に描かれた美術品”を思い起こさせ、楽譜を離れての相対は“暗譜”を助けてくれました。

【個人レッスン】

“音取り・基本的な発声”について伴先生の個人レッスンを受けました。発声練習では“姿勢・脱力・腹式呼吸・口の開け方”等を教わりましたが、余裕が無く中々習得できませんでした。しかし、回数を重ねて徐々に出来る様になってきました。

【舞台経験】

そんな中、7月9日に「ネンリンピック総会」で「岐阜県民の歌」を歌う話がありました。舞台経験の良い機会だと思って参加し、本番までの流れや雰囲気をつかめました。

【登壇に感謝】

練習での皆さんからの“気遣い・アドバイス”は、いつも私を元気付けてくれました。また、皆さんの素晴らしい歌声に『私もいつか・・・!』と思う事が、一番のモチベーションアップでした。

そして登壇!・・・、オーケストラ演奏での合唱は想像以上の大感動でした。短期間で登壇できたことは、先生方・役員さん・皆さんの温かい見守りと的確なフォローのおかげだと思います。本当にありがとうございました。

感謝!感謝!です。年末の“第九”も頑張りますので宜しくお願いします。

輝く！新しい私へと！！

大垣支部 ソプラノ 中間 真理子

「え “え”～～～！？ 何んの～～これ～！？」

初めて大垣支部に参加し、帰宅して自分の顔を鏡で見た瞬間のことです。鼻を中心に赤い斑点がポツポツと幾つか出来ていたのです。

平光先生にお話したら、「体の毒素が出たんじゃないの？（笑い）と。

（次の朝にはすっかり消えていましたが）

人との交わりの現実が自分の描いているものと随分違うことに失望していた時、平光先生が「今、練習している『水のいのち』という曲は、今のあなたの心にきっと役立つから、一度遊びにいらっしゃい」と、誘って頂いたのが入団のきっかけです。

今までとは生活環境が違う場所に入ろうとすること、人前で歌った経験が無い私には可成りの勇気がいるものでしたが、今しか無いと思いきつて門をたたきました。

しかし想像以上に大変。伴先生の口の開け方、发声の仕方の指導を頂いたのですが、簡単のようでも実に難しい。自分の顔、体なのに上手く動かせないその上『ラシーヌの雅歌』で音符は分からず、カタカナばかりで何がなんだか。私の頭の中の細胞が一気にボルテージを上げ、体中の毛穴全開で情

報を吸い込み、オーバーヒート寸前で悲鳴を上げながら頑張ってくれたのです。（私の体よ　ありがとう！感謝！）しかし、この様にこれから先も続くのかしら・・・。

「来週は、この場に私は居ないかも知れません」と、言って帰った記憶があります。でも、不思議と回を重ねるたびに次第に心地よい達成感が膨らみ始め、温かい一筋の光が差し込んできたような気がしたのです。

楽器はない、詩が人の心に入り込み、音色に代えて体から発せられ、同じ方向へと流れ出てゆく美しさ・・・。初日聞いたとき、点滴のようにじわ～～と体に浸み込んでて涙が出ました。

「水のいのち」に出会えた事は、私の新たな大きな起点となりました。この世で一番難しい事は、自分の殻を破ることだと思います。

生きるという事は、毎日が新しい道を歩むこと。望む、望まない事、毎日が違う現実に向き合い、答えは見つからないだろう。何故、私が存在するのか。自分が楽しむより、他人を楽しませることに喜びを感じる私になって、年を重ねて行きたいと強く思いました。 すること。見ること。全て新しい経験です。さあ！ 私の人生の旅がこれから始まるのです。！

イラスト 中間真理子作



投げられた 聖書

ヴェルディが放り投げたのは、スカラ座の支配人がむりやり彼の手に握らせたソレーラの台本(テミストークレ・ソレーラは、イタリアのオペラ台本作家ならびに作曲家である。ジュゼッペ・ヴェルディ最初期の数作品の台本を提供したことでも知られ、その中でも『ナブッコ』はヴェルディの出世作となつた)だが、落ちて開いたそのページには感動的な言葉が書かれていた。「行け、わが思いよ、金色の翼にのって。故郷のそよ風が、暖かく柔らかく匂う、斜面や丘に行って憩え!……ああ、失われた美しい我が祖国よ、かくも美しい思い出よ!」。この数行の悲劇的なトーンがヴェルディの運命を変えた。当時のヴェルディは、子供たちと糟糠の妻を貧困と病氣で失い失意のどん底にいた。ところが、その間に乱入してきた悲劇的なこの詩が彼の琴線に触れ、ためらっていたエネルギーが噴出して前代未聞の大傑作が生まれた。これが、オペラ「ナブッコ」である。

ナブッコの単語 意味

andare/行く	membranza/思い出
pensiero/考え、意見	caro/愛する
ala/翼	fatale/致命的な、不運な
dorato/金色の	arpa/ハープ、竖琴
posare/置く、横たわる、休む	fatidico/運命を予言する、予言の
clivo/小丘、小山	vate/予言者
colle/小山、丘	perché/なぜ
ove/～であるところへ	salice/柳（植物）
olezzare/いい匂いがする	pendere/垂れる、ぶら下がる
tepido/温暖の、生暖かい	memoria/記憶、思い出
molle/柔らかい、穏やかな	petto/胸
aura/そよ風	raccendere/再び火をつける
dolce/甘い、穏やかな、優しい	favellare/話す、言う
suolo/地面、土地、国	tempo/時間、時代 simile/似た
natale/出生の、誕生の	fati/宿命、運命
Giordano/ヨルダン	suono/音、響き、声
riva/岸、川岸	crudo/残酷な
salutare/～に挨拶する	lamento/うめき声、哀歌、苦情
torre/塔	ispirare/生じさせる、靈感を与える
atterrare/倒す	signore/紳士、主人
patria/祖国	concento/心地よい響き
bello/美しい、素晴らしい	infondere/呼び覚ます
perduto/なくした、失った	patire/耐える、苦しむ
	virtù/徳、勇気、力

10~12月練習予定

練習時間は 18:45~20:45 です(18:30までに集合しましょう)

月 日	岐 阜	月 日	大 垣
10月 3日(木)	長森コミュニティーセンター	10月 4日(金)	大垣市南地区センター
10月10日(木)	長森コミュニティーセンター	10月11日(金)	大垣市南地区センター
10月17日(木)	長森コミュニティーセンター	10月18日(金)	大垣市南地区センター
10月24日(木)	長森コミュニティーセンター	10月25日(金)	大垣市南地区センター
10月31日(木)	長森コミュニティーセンター	11月 1日(金)	大垣市南地区センター
11月 7日(木)	北部コミュニティーセンター	11月 8日(金)	中川地区センター
11月14日(木)	長森コミュニティーセンター	11月15日(金)	大垣市南地区センター
11月21日(木)	長森コミュニティーセンター	11月22日(金)	大垣市南地区センター
11月28日(木)	長森コミュニティーセンター	11月29日(金)	大垣市南地区センター
12月 5日(木)	長森コミュニティーセンター	12月 6日(金)	大垣市南地区センター
12月 8日(日)	岐阜・大垣強化練習 長森コミュニティーセンター	14:00~17:00	
12月12日(木)	長森コミュニティーセンター	12月13日(金)	大垣市南地区センター
12月 19日(木)	岐阜・大垣合同練習 大垣北地区センター	18:00~20:00(オケ合わせ)	予定
12月 21日(土)	岐阜・大垣強化練習 長森コミュニティーセンター	14:00~17:00(最終確認)	
12月 22日(日)	“第九”演奏会本番 長良川国際会議場メインホール	(14:00 開演~)	

～平光米子お母様 100歳の誕生日を祝って～

長寿記念コンサート

◆日 時 2019.10月21日(月・祭日) PM4時開演 (3時半開演)

◆場 所 ウィーン岐阜ホール (ときめき) 岐阜県各務原市蘇原花園町2-66-12

◆会 費 第1部 演奏会 2000円

第2部 懇親会 (演奏会終了後6時頃から) 2000円

●演奏出演者 Vn. 平光 真彌 Vo. 金光 順子 Pf. 平光 保

★お申込み・お問い合わせは 平光先生まで 連絡先 TEL058-383-7335

プログラム

- | | | | |
|----------|---------------------------|-----------|----------|
| 1.Vo,Vn | ウィーン我が夢のまち | ----- | ジーツインスキ- |
| 2.Vo | 里の秋 | ----- | 海沼 実 |
| Vo | 赤とんぼ | ----- | 山田耕作 |
| 3.Vn,Pf | ピアソナタ Op27 No.2「月光」(第1楽章) | ..ベートーヴェン | |
| | ピアソナタ Op13 「悲愴」(第2楽章) | ..ベートーヴェン | |
| 4.Vo, | アヴェマリア | ----- | カッチーニ |
| | 私のお父さま | ----- | プッチーニ |
| 5.Vn. | タイスの瞑想曲 | ----- | マスネー |
| | 美しきローズマリー | ----- | クライスラー |
| | ユーモレスク | ----- | ドボルザーク |
| 6.Vo. | 月の砂漠 | ----- | 佐々木すぐる |
| | かあさんだけは忘れない | ----- | 平光 保 |
| 7.Vo,Vn. | 踊り明かそう | ----- | ローエ |
| 8.Vn. | チャールダッシュ | ----- | モンティ |